

平成24年度 事業計画

1. 基本方針

ICT利活用が依然として地域情報化における大きな課題となっている中、本センターにおいても、一昨年より活動を開始した「九州地域ICT利活用調査研究会」を引き続き重点事業として位置づけ、その他「調査研究」「人材育成」「普及啓発」といった個々の事業実施に関しても、当該調査研究活動成果等と連携させながら、地域におけるICT利活用促進を幅広く支援していくことを目標とし、平成24年度事業を計画、実施していきたいと考えています。

また、平成24年度は、一般社団法人化に向けた具体的申請業務も開始する予定となっており、法人改革実現に向けた関連業務の着実な執行にも努めてまいります。

併せて、本センター活動の基盤となる会員向けのサービス充実も進め、新規会員獲得と併せ、会員との情報共有、連携強化等により、本センターの体制強化も図っていきます。

2. 調査研究事業

(1) 九州地域ICT利活用調査研究会

① 新規実施地域の選定

平成24年3月29日（木）に開催された平成23年度第2回企画検討部会で協議した結果、平成24年度は福岡県田川郡添田町において調査研究活動に取り組むことが決まりました。

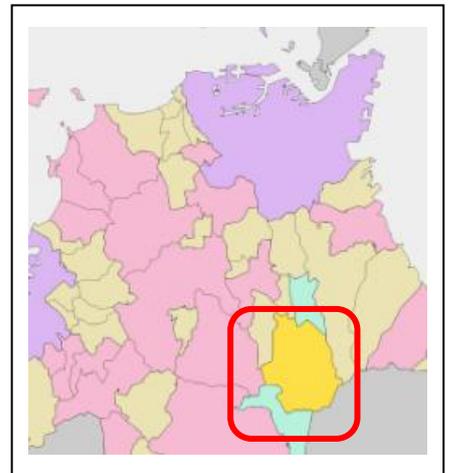
（福岡県田川郡添田町）

人 口：10,909人（H22年度国税調査）

世 帯：4,215（H22年度国税調査）

高齢化率：32.7%（H22年度）

*平成20年度町内全域に渡る光ファイバー整備事業が終了（公設民営）



② 継続実施地域における活動

・湯前町

意見交換会（タウンミーティング）を幅広く実施していくとともに、平成23年度に実施したアンケート結果の詳細分析も進め、これらの結果を今後の湯前町における様々な活動に対して活かしていきます。併せて、町民を巻き込んだ湯前町地域コンテンツの積極的な配信企画、ICTリテラシー向上施策への取り組み等といった調査研究会事業の本格的展開を進めていきます。

・肝付町

平成24年度に設立される「NPO法人きもつき情報化推進センター」の当面の活動を側面支援していくことが今後の調査研究会活動の最大の焦点となります。肝付町で別途設置していた「肝付町情報化推進研究会」に関しては、NPO法人設立に伴い、一定の役割を終えたものと考え、平成24年度に活動を終了する予定です。

・富士町

株式会社体制となった富士町における情報化推進組織（株インビル）の今後の運営に関しては、他の実施地域においても大いに参考となるものであり、今後とも事業活動の後方支援を通じ、調査研究会として当該運営手法等をフィードバックさせていく活動を進めていきます。

（2）九州地域ホワイトスペース利活用検討研究会

ホワイトスペースに関する技術動向、施策動向等に関する情報提供・情報交換を行う研究会を継続して実施していくとともに、平成23年度に実施した実証実験に関するワークショップ等の実施も別途検討していきます。

- ・研究会：6月～7月頃開催予定
- ・ワークショップ：秋頃実施予定

3. 人材育成事業

（1）自治体職員研修

地方自治体の職員及び企業の自治体担当者等を対象に、ICT利活用の推進をメインテーマに、基調講演、導入事例の紹介並びにそれらに関する情報通信関連技術の動向等について、会場参加者を交えての幅広い意見交換を通じたワークショップ型の研修会を開催します。

日 時：未定

場 所：未定

*研修会模様のネットワーク配信計画も予定

（2）九州ICTオープンスクール

九州各県の大学より学生が参加し、地域情報化に関する様々な現状等を基本テーマとした課題について、実際に現地にて検討を進めていく研修会を開催します。

日 時：未定

場 所：未定

(3)「工事担任者受験講習会」(講師派遣)の開催

実施期日	講習内容	場所
随時 (講師派遣お申込が有り次第)	工事担任者試験 2012 対応	九州管内 (未定)

4. 普及啓発事業

(1) 平成24年度情報通信月間での取り組み

① 平成24年度通常総会記念講演会 (主 催)

通常総会記念講演会を開催し、企業や自治体関係者に最新のICTの動向や地域情報化の必要性について認識と理解を深めていきます。

日 時：平成24年 5月29日(火)

会 場：KKRホテル熊本(熊本市)

講演 1：最近の放送業界の動向(案)

総務省 情報流通行政局 官房審議官 稲田 修一 様

講演 2 スマートデバイスの今後の動向(案)

武蔵野学院大学 国際コミュニケーション学部

准教授 木暮 祐一 様

② ISPの集いin宮崎～最新のインターネット動向とこれからの地域情報化～

インターネットサービスに関する先端のICT技術動向等のワークショップ、並びにこれからの地域情報化推進に向けての課題等について幅広く議論していくシンポジウムを、(社)日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)と共催で実施します。

日 時：平成24年 5月17日(木)～18日(金)

会 場：宮日会館ホール(宮崎市)

③ 非常通信セミナー（共催）

防災関係機関、地方公共団体等の職員等に対して、非常時の情報伝達手段のあり方等について、より一層の理解を深める講演会を開催します。

日時：平成24年 5月23日（木）

会場：KKRホテル熊本（熊本市）

④ デジタル防災無線活用セミナー ～災害時の命綱(東日本大震災とMCA防災無線)～

東日本大震災を教訓に、災害に強く、低廉で導入容易なMCA防災無線、新戸別受信システムなどについて講演、関連機器展示を行います。

日時：平成24年 5月25日（金）

場所：アクロス福岡（福岡市）

主催：(財)移動無線センター九州センター

④ 九州地域ホワイトスペース利活用セミナー（共催）

地域におけるホワイトスペースの活用促進を図るため、ホワイトスペースに関する最新の政策動向の講演及び実証実験結果等の報告セミナーを開催します。

日時：平成24年 6月22日（金）

会場：未定（福岡市）

⑤ 社会情報学会(SS I)九州支部シンポジウム（共催）

～ アジアを視野にソーシャル・メディアの利用から考える地域情報化 ～

東アジア（日本、韓国及び中国）の文化的・社会的・政治経済的差異と共通点を踏まえながら、ソーシャルメディア利用の発展基盤の在り方を議論するシンポジウムを社会情報学会九州支部との共催で実施します。

日時：平成24年 6月

会場：福岡市 予定

⑥ わいわいkid's 2012（共催）

～ “光”ブロードバンドを活用した遠隔コミュニケーション～

多地点の会場を超高速ブロードバンド回線で結び、小学生によるITを活用した遠隔コミュニケーションを行うことにより情報発信の楽しさを体感してもらう遠隔交流授業を実施します。

日時：平成24年 6月上旬～6月下旬

会場：未定（熊本市他）

⑦ 九州地区SCOPE研究発表会（共催）

SCOPEの平成23年度における地域ICT振興型研究開発課題の研究内容の発表(継続・終了)及び研究者や各地域のICT関係者の情報提供・意見交換を行う発表会を開催します。

日時：平成24年 7月上旬予定

会場：福岡市 予定

⑧ 九州地域ICT利活用調査研究会実施地域（湯前町）における普及啓発事業

・facebook活用によるローカルメディア発信（共催）

湯前町商工会会員向けに、全国のfacebook活用事例の紹介や、地方におけるメディアの利活用について講演を行い、実際にfacebookを利用して情報発信を体験するセミナーを開催する。

日時：平成24年 6月

会場：湯前町商工会館及び湯前町まんが美術館パソコン教室

・テレビ会議ソフトを活用したオンラインマンガ講座検証実験（共催）

湯前町の小学校児童を対象に、大学の先生もしくは漫画家等による、光インターネット上で、テレビ会議ソフトを活用した遠隔マンガ講座の検証実験を行います。

日時：平成24年 7月

会場：湯前町まんが美術館パソコン教室

(2) その他の普及啓発事業

① 九州受信環境クリーン協議会 平成24年度委員会・表彰式

日時：平成24年5月24日（水）14:00～17:00

場所：KKRホテル熊本（熊本市）

主催：九州受信環境クリーン協議会

・平成24年度委員会

・平成24年度表彰式

内容：・記念講演

② 九州・国際テクノフェア2012

日時：平成24年 11月

場所：西日本総合展示場新館（北九州市）

主催：九州テクノフェア実行委員会（センター参加）

③ 九州地域情報化セミナー2012

日 時：平成24年11月

場 所：未定

主 催：九州テレコム振興センター（K I A I）、九州総合通信局、九州経済産業局、九州農政局

④ 九州ICT広域連携シンポジウム

日 時：平成24年12月

場 所：未定

主 催：九州テレコム振興センター（K I A I）

⑤ 九州地域情報化シンポジウム

日 時：平成25年 1月下旬

場 所：福岡県田川郡添田町

主 催：九州テレコム振興センター（K I A I）

5 会報等情報発信の充実・改善

（1）会員サービスの充実

「テレコム九州」（四半期毎発行）等の発行や内容について見直しを行い、より充実した会員サービスとなるように充実を図っていきます。

（2）会員実態調査の実施

会員の情報通信に関する意識調査や、当センターサービスに対する評価等をアンケートや訪問、ヒアリング等実施し、今後の当センターの活動に反映させていきます。

（3）ホームページの充実

平成25年度の一般法人化に向け改善・充実を図っていきます。

6 その他

当センターの各事業を、より効果的に実施していくため、九州地域及びセンター会員の情報化に関する意見・要望の把握について積極的に進めていきます。